

## 愛媛県教育委員会 4 月定例会会議録

### 1 開会の日時及び場所

平成23年 4 月12日（火）午後 3 時30分

愛媛県庁 第一別館 教育委員室

### 2 委員定数

6 人

### 3 出席委員

委員長 松岡義勝 委員 伊藤剛吉 委員 井上弘子

委員 西田真己 委員 関 啓三 教育長 藤岡 澄

### 4 欠席委員

なし

### 5 会議に出席した公務員の職氏名

副教育長 清水 進

管理部長 伊藤 優

指導部長 福本純一

教育総務課長 名智 満

教職員厚生室長 越智和彦

生涯学習課長 橋本健治

文化財保護課長 山本亜紀子

保健体育課長 福田和樹

義務教育課長 越智眞次

高校教育課長 竹本公三

人権教育課長 新谷和志

特別支援教育課長 西原昇次

### 6 会議の概要

#### (1) 開 会

委員長 午後 3 時30分開会を宣する。

#### (2) 教育長あいさつ及び新任者紹介

教育長 あいさつを行う。

副教育長外新任者 自己紹介を行う。

委員長 議案第19号愛媛県教科用図書選定審議会調査員の任命について及び議案第20号愛媛県障害児就学指導委員会委員の任命について並びにその他の協議案件の表彰案件 2 件については、人事案件であることから、審議を非公開とすることを発議する。

全委員 異議ない旨答える。

委員長 議事の進行上、公開案件を先に審議することについて発議する。

全委員 異議ない旨答える。

#### (3) 3 月臨時会及び定例会会議録の承認

委員長 3 月臨時会及び定例会会議録の承認について諮る。

全委員 異議ない旨答える。

委員長 承認する旨宣する。

(4) 教育長報告

委員長 報告を求める。

東日本大震災への対応について

教育総務課長 東日本大震災への対応について報告する。

平成23年度の各課（室）における重点取組事項について

教育総務課長外各課（室）長 平成23年度の各課（室）における重点取組事項について報告する。

井上委員 メンタルヘルス対策に関連して、休職者に対する校長の面談等は、大変効果があったという声を聴いているので、これからも校長等の管理職を対象にした研修等をより充実し、教職員一人一人に目を向けた対応を実施してほしい旨意見を述べる。

教職員厚生室長 校長等に対する研修等を充実するとともに、学校に復職した職員の再発防止など、適切な対応をしていく旨回答する。

西田委員 メンタルヘルス対策に関連して、県庁内における「こころの健康相談」の対応状況について質問する。

教職員厚生室長 精神科の医師等が週に一度対応するとともに、厚生室の保健師2名も相談に応じている旨説明する。

西田委員 平成22年度の実績について質問する。

教職員厚生室長 メンタルヘルス相談だけではないが、平成21年度で700件、22年度で850件の相談があった旨説明する。

伊藤委員 奨学金に関し、どれくらいの割合の生徒が利用しているか質問する。

教職員厚生室長 平成22年度は、高校生2,400人余りの生徒が利用している旨説明する。

高校教育課長 平成22年度の高校生は、私立も含め37,690人である旨説明する。

井上委員 学校における危機管理について、総合危機管理研修は、管理職だけでなく養護教諭など多様な職種に対応した総合的な取組か質問する。

保健体育課長 5月に実施する総合危機管理研修については管理職だけを対象とした研修でない旨、及び全ての職種に対応した総合的な研修の実施は職員の多忙等もあり、困難である旨回答する。

関委員 学校における危機管理に関し、災害時における学校の避難所としての機能については、どのような課題があるか質問する。

保健体育課長 ハード面についての対応は難しいが、災害時における児童生徒の通学路や連絡体制などを見直すことが考えられ、その必要性も含め、他部局等との連携を密にして対応したい旨回答する。

関委員 検討すること自体意義があり、そのことを含め、検討された

こと等を地域に情報提供してほしい旨意見を述べる。

委員長 いじめの件数が3年連続減少しているとの報告があったが、その件数について質問する。

人権教育課長 平成18年度1,794件、19年度1,305件、20年度1,126件、21年度794件であり、件数としては減少しているが油断はできない旨回答する。

県立中等教育学校の成果等について

高校教育課長 県立中等教育学校の成果等について報告する。

井上委員 中等教育学校卒業者の就職希望者について、6年間の学校生活で勉強がいやになって就職を希望しているのか質問する。

高校教育課長 就職を希望する者は目的意識をもって就職するものや、家庭の事情などによって就職するものが多い旨回答する。

委員長 多様な考えを持った生徒がいるのは良いことではないかとの意見を述べる。

委員長 「学校生活に関する意識調査」に関して、高校入試がないので進級の際に落ち着いて学習に取り組めたかという質問に対する保護者と生徒の意識の違いについて質問する。

高校教育課長 保護者は高校入試がないことの安心感を肯定的にとらえているのに対して、生徒は自己実現が困難なことや、入学試験がないことで刺激が足りないと感じているのではないかと考える旨回答する。

関委員 中高一貫教育においては、地元愛媛に根ざした教育及び人材育成を実践し、及び将来地元へ生徒が帰って来るような教育をしてほしい旨意見を述べる。

## (5) 議 事

専決処分の承認

委員長 専決処分について報告を求める。

### ○教職員の報賞について

義務教育課長 死亡した公立中学校教員に対し、愛媛県教職員報賞規程に基づき報賞することについて、愛媛県教育委員会教育長専決規則に基づき専決処分した旨報告し、承認を求める。

委員長 意見を求める。

全委員 異議ない旨答える。

委員長 承認する旨宣する。

委員長 以後の案件を非公開とする旨宣する。

議案審議

委員長 議案第19号を上程する。

### ○議案第19号 愛媛県教科用図書選定審議会調査員の任命について

委員長 議案説明を求める。

義務教育課長 愛媛県教科用図書選定審議会規則第3条第3項の規定に基づき調査員97名を任命する原案を説明する。

委員長 原案について意見を求める。

全委員 異議ない旨答える。

委員長 原案のとおり可決決定する旨宣する。

委員長 議案第20号を上程する。

○議案第20号 愛媛県障害児就学指導委員会委員の任命について

委員長 議案説明を求める。

特別支援教育課長 愛媛県障害児就学指導委員会委員である県職員の人事異動に伴い、その後任の委員を、愛媛県障害児就学指導委員会設置規則第3条第2項の規定により任命する原案を説明する。

委員長 原案について意見を求める。

全委員 異議ない旨答える。

委員長 原案のとおり可決決定する旨宣する。

委員長 議事を閉じる旨宣する。

(6) その他

○平成23年度優れた「地域による学校支援活動」推進にかかる文部科学大臣表彰について

委員長 協議題の説明を求める。

生涯学習課長 平成23年度優れた「地域による学校支援活動」推進にかかる文部科学大臣表彰の被表彰候補団体（3団体）の推薦について説明する。

委員長 原案について諮る。

全委員 異議ない旨答える。

委員長 了承する旨宣する。

○養護教諭制度70周年記念学校保健功労者文部科学大臣表彰について

委員長 協議題の説明を求める。

保健体育課長 養護教諭制度70周年記念学校保健功労者文部科学大臣表彰の被表彰候補者（5名）の推薦について説明する。

委員長 原案について諮る。

全委員 異議ない旨答える。

委員長 了承する旨宣する。

委員長 非公開案件終了のため会議を公開する旨宣する。

(7) 閉会

委員長 午後5時10分閉会を宣する。

以上会議のてん末を記録し、相違のないことを証するため署名する。